

市立岸和田市民病院 出前講座メニュー

講座名	内容	時間	対象	講師所属	担当
「かかりつけ医」を持ちましょう ～病院の上手な使いかた、つきあ いかた～	病院とかかりつけ医の役割分担についてお話しします。必要 な時に必要な医療をうまく利用する方法を一緒に考えましょ う。	1時間程度	成人のみ	心臓血管外科	尾上 雅彦
下肢静脈瘤のはなし ～下肢のボコボコの血管、本当に 手術が必要なの？～	テレビ番組を見ていたら、静脈瘤は怖い病気だから手術が絶 対に必要なだと言っていた…。本当でしょうか？正しい治療の お話をします。	1時間程度	成人のみ	心臓血管外科	尾上 雅彦
動脈硬化のはなし ～若々しい血管を保つために～	タバコが動脈硬化の原因だということを御存知ですか？動脈 硬化は心筋梗塞などいろいろな病気の原因になります。なら ないためにすべきこと、なったときにすべきことをお話しし ます。	1時間程度	成人のみ	心臓血管外科	尾上 雅彦
楽しく学ぶ医療の歴史	国民皆保険がなかった時代のことをおぼえていますか？古い 医療器具や資料を見ながら楽しく昔の医療を学び、現在の医 療を考えます。	1時間程度	小学生以上	心臓血管外科	尾上 雅彦
乳癌について ～乳癌なんかこわくない～	乳がんは女性にもっとも多いがんであり、日本人女性の16 人 に1 人がかかるといわれています。でも乳がんは早期発見で きれば確実に死亡率を減らせる病気であり、手術で乳房を失 うこともありません。最新の乳がん治療の現状と乳がん検診 の重要性について分かりやすくお話しします。	1時間程度	成人女性	乳腺外科	吉村 吾郎
自分で治せる腰痛、肩こり、膝の 痛み ～長年、お困りの方、すでに手術 をうけられた方もアドバイスしま す～	元整形外科教授がすすめる腰痛、肩こり、膝の痛みに対する エクササイズ治療法。	1時間～1 時間30分	中高年	リハビリテーション科	濱西 千秋
おなか痛。～救急病院に行くサイ ンはなに？～	おなか痛のなかでも、放っておいても治るものもあれば、腹 膜炎になって大変な状態になるものもあります。他にどのよ うなサインがあれば、病院に行ったほうがいいのか？ 専門 家がわかりやすく説明します。	1時間程度	すべての人	外科・消化器外科	宇山 直樹
便に血がついていたら？ ～便の 色・形・においからわかる体の状 態～	便に血がついていたら“痔”だろうと思込んでいませんか？ 他にも便に血がつく病気がたくさんあります。ここで は専門家が血便を認める病気と注目すべきサインについて説 明します。	1時間程度	すべての人	外科・消化器外科	宇山 直樹
おなかを切らない手術ってなに？ ～最近のおなかの手術～	良性疾患の虫垂炎や鼠経ヘルニアから悪性疾患の胃がんや大 腸がんまで、以前はおなかを切って手術を行っていました。 最近では小さな穴を数か所開けてカメラを用いて手術をして います。専門家が最近のおなかの手術について説明します。	1時間程度	すべての人	外科・消化器外科	宇山 直樹
おなかのがん検診で有効な検査は なに？	高齢者が多くなってきています。侵襲大きな検査は、高齢者 にとってかなり負担になります。場合によっては大きな合併 症のもとになります。おなかに“がん”が疑われるとき、侵 襲が少なく確かな情報が収集できる検査が求められていま す。専門家が高齢者にとって有効な“おなかのがんの検査” について説明します。	1時間程度	すべての人	外科・消化器外科	宇山 直樹
緩和ケアってなに？ ～がんと上手に付き合うために～	「緩和ケア」はがん治療が難しくなってから始まるものでは ありません。がんと診断されたときから始まるもので、心の つらさやからだのつらさを和らげるものです。「緩和ケア」 の暗いイメージを少しでも減らせるように説明します。	1時間程度	成人のみ	緩和ケア内科	川島 正裕
緩和ケア病棟をご存知ですか	緩和ケア病棟全般について説明します。 ・どのような患者さんが入院するのか ・何をするのか ・費用 ・退院はできるのか等 を解説します。	1時間程度	成人のみ	緩和ケア内科	川島 正裕
「人生会議」をしてみませんか ～もしものときに備えて～	もしものときのために、自分が望む医療やケアについて前 もって考え、家族や医療チームと繰り返し話し合いませんか。	1時間程度	成人のみ	緩和ケア内科	川島 正裕

市立岸和田市民病院 出前講座メニュー

講座名	内容	時間	対象	講師所属	担当
白内障について	白内障の症状、手術のする時期、必要性等を説明します。	30分～1時間程度	50歳以上	眼科	園部 智章
小児の創処置について ～少しでもキズアトを目立たせないように～	切りキズや擦りキズ、虫刺されややけどなど、日常でよく見かける外傷があります。少しでもキズアトを残さないようにするにはどのようなことに注意をすればよいのでしょうか。形成外科医がお話しします。	1時間程度	すべての人	形成外科	竹本 剛司
あざの話 ～あざはどこまで消えるの？～	生まれつき、赤アザ、青アザ、茶アザなどを持っている赤ちゃんがいます。ほっておいても消えるアザもあれば、消えないアザもあります。また治療すれば消えるアザもあります。各種のアザについてわかりやすく説明します。	1時間程度	すべての人	形成外科	竹本 剛司
肺癌について ～肺癌の診断と治療～	肺癌に対する最新の診断学と治療法に関して専門医が解説します。	1時間程度	40歳以上	呼吸器外科	松本 和也
禁煙のすすめ		1時間程度	すべての人	呼吸器内科	高橋 憲一
COPD（慢性閉塞性肺疾患）って何？	高齢に伴い問題となるCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の概念と治療の必要性について、呼吸器内科医がわかりやすく解説します。	1時間程度	すべての人	呼吸器内科	高橋 憲一
耳鼻咽喉科の癌って	耳鼻咽喉科とくればアレルギー性鼻炎や中耳炎などを思い浮かべる方が多いと思います。耳鼻咽喉科医が治療する癌とはどういうものかお話しします。	1時間程度	20歳以上	耳鼻咽喉科	梶川 泰
小児の予防接種について	ここ数年、新しくはじまった予防接種の種類や、接種の目的、予防接種の受け方などについて説明します。	1時間～1時間30分	小児の保護者等	小児科	川崎 英史
小児の感染症について	毎年流行する小児の感染症について、症状、診断、治療、注意点などについて説明します。	1時間～1時間30分	小児の保護者等	小児科	川崎 英史
もし自宅でけいれんしたら？ ～熱性けいれんを中心に～	けいれん発作時の対応や考えられる疾患などについてお話しします。	30分～1時間程度 希望にあわせませす	小児の保護者等、保育園の先生等	小児科	井手 見名子
親子の笑顔のために私たちができること	子どもたちの気持ち、特性に気づき、どう寄り添っていけばよいのかを一緒に考えて行ければと思います。	30分～1時間程度 希望にあわせませす	親子に関わる職種の 人、親子	小児科	黒川 智子
ワクチンで防げるがんがあるー子宮頸がん とHPVワクチンについて	子宮頸がん予防につながるHPVワクチンの接種勧奨が2022年4月から再開しています。ワクチンの接種対象は小6-高1相当の女性ですが、ワクチンの積極的勧奨を差し控えていた期間に該当年齢であった方も現在公費で接種可能です。日本におけるHPVに起因する子宮頸がん発生率はワクチンの接種勧奨を継続した国より高く、これは日本のワクチン接種率の低さが関係しています。いまからでも遅くはないです。まずは子宮頸がん とHPVワクチンの話を聞いてみませんか？	1時間	中学生以上	産婦人科	中川 倫子
みんなで予防しようー子宮頸がん ワクチンについて	2022年4月より子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が再開となり、ワクチンの種類も増えました。子宮頸がんなんて自分には関係ない、子宮頸がんワクチンに興味はあるけど接種するのは怖い、など思っていないませんか？子宮頸がんについてやワクチンの効果や副作用についてお話しします。	1時間	中学生以上	産婦人科	札幌 恵
HPVワクチン 小学生 中学生の子供が将来 子宮 頸がんにならないため 親にできる こと	2020年の子宮頸がんの診断数は日本中で約1万人 死亡数は約3千人です。20～30歳代の若い女性に多く、30歳代後半がピークです。子宮頸がんの大部分はヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの感染が原因で、HPVワクチンで予防することができます。この機会にHPVの感染でおきる疾患 子宮頸がん と尖圭コンジローマについて説明し、HPVワクチンの効果と安全性についてお話しします。	1時間	成人	産婦人科	松本 佳也
肝障害のはなし		1時間程度	成人	消化器内科	福永 豊和

市立岸和田市民病院 出前講座メニュー

講座名	内容	時間	対象	講師所属	担当
切らずに治す膝の痛み 切って治す膝の痛み ～関節温存から間接置換術、PRP注射療法まで～	変形性膝関節症の関節温存から人工関節まで手術内容の説明と、再生療法の一つで自己末梢血より生成したPRP（多血小板血漿）の関節注射で自己活動力を高める治療（自費保険外治療）について説明します。	1時間程度	40歳以上	整形外科	松下 哲尚
肩の痛み（五十肩、腱板損傷）	肩の痛みはどのようにして起こるのか。その原因と症状、治療について、また対処法について説明します。	1時間程度	50歳以上	整形外科	上田 晃久
前立腺について ～前立腺って何～	前立腺肥大症および前立腺癌のそれぞれの症状および検査・診断方法に始まり、最近の治療法について泌尿器科専門医が解説します。	1時間程度	成人のみ	泌尿器科	西川 徹
全身麻酔のはなし ～麻酔科医に麻酔に関する質問をしてみませんか～	インターネットで何でも調べられる時代ですが、麻酔科医に直接質問できる機会はほぼありません。麻酔に関する説明のあとに自由にお話しできればと思っています。	1時間～ 1時間30分	20歳以上	麻酔科	谷本 圭司
自助具って何？ ～障害があっても自分らしく暮らせる為に～	世の中には便利な道具がたくさんあります。その中でも高齢者や障害者のために考えられた道具を自助具と言います。自助具を知って快適に暮らすヒントにしてみてもいいです。	1時間程度	高齢者、障害者本人と家族	リハビリテーション部	梶原 次昭
がん相談支援について ～相談支援センターをご活用下さい～	がんが診断された時から、生活には様々な変化が起こります。がんになっても自分らしく生活していくための支援者として、がん相談員が居ます。がんにまつわるお困り事とその支援、がん相談支援センターについてお話しします。	30分～1時間程度	対象に合わせて	医療福祉相談部	咲花 彩
がんターミナル期の在宅療法について ～最期の時をおうちで過ごすということ～	がんターミナル期の患者さんの在宅療養ってどんな感じ？どんな人達が家での暮らしを支えてくれるの？大切な一日一日を住み慣れたおうちで過ごす、在宅療養についてお話しします。	30分～1時間程度	対象に合わせて	医療福祉相談部	咲花 彩
緩和ケアと社会資源	緩和ケアを必要としている方が生活の中で活用できる地域の資源、情報をお伝えします。	30分～1時間程度	すべての人	医療福祉相談部	澤近 敦子
身体にやさしい食事のはなし ～腸から始める健康生活～	①便秘予防の食事 ②免疫力アップの食事 ①、②どちらかを中心に食生活のポイントをお話しします。	1時間程度	すべての人	栄養管理部	管理栄養士
健康は歯から ～お口をきれいにするといいことが・・・～	口腔ケアと全身疾患とのかかわりについて、ケアの方法も交えてお話しします。	1時間～ 1時間30分 (応相談)	対象者に 合わせます	診療技士部	廣谷 孝子
予防医学について ～臨床検査で健康チェックをしよう～	今日、生活習慣病が増加している中、これらの予防、抑制をする意味で、市民の方々に定期的に臨床検査を受けていただき、自分自身の健康度を知っていただくことが大切です。	1時間30分程度	中学生以上	中央検査部	六尾 哲
超音波（エコー）検査とは ～どんなふうに見えますか？どんなことがわかりますか？～	超音波（エコー）検査は色々な診療科で用いられている検査です。超音波（エコー）検査とは？からどういう感じに見えるのか？どんなことがわかるのか？をわかりやすくお話しさせていただきます。	1時間30分程度	中学生以上	中央検査部	六尾 哲
放射線の性質と健康への影響 ～レントゲンの性格を知ろう～	放射線の種類と影響について、具体的に解説します。	30分～1時間程度	中学生以上	中央放射線部	放射線技師
がん疼痛治療と医療用麻薬 ～がんの痛みに使われる薬剤はどんなものがあるの？～	がんの痛みと医療用麻薬の作用・副作用、医療用麻薬に対する誤解について、わかりやすくお話しします。	応相談	高校生以上	薬剤部	泉本 裕美
薬物依存について ～不正薬物と医療用麻薬・向精神薬の違い～	お酒やタバコの依存性、危険。（脱法）ドラッグ、薬物依存性の症状・治療について、わかりやすくお話しします。	応相談	中学生、高校生	薬剤部	泉本 裕美
今さら聞けないお薬の効き方・副作用	お薬の飲み上手、そして健康上手になりませんか？お薬の正しい使い方、飲み方について、今やお薬は自分で選ぶ時代です。自分でお薬を決める知識を身につけましょう。	1時間程度	中学生以上	薬剤部	檜葉 利人

市立岸和田市民病院 出前講座メニュー

講座名	内容	時間	対象	講師所属	担当
新型コロナウイルス感染症について		応相談	すべての人	感染管理室	森野 幸代
インフルエンザについて		応相談	すべての人	感染管理室	森野 幸代
脳卒中や心臓病の予防 ～血管の老化を予防して健康寿命を延ばしましょう～	血管障害と呼ばれている心臓病と脳卒中の死亡を併せると、年間33万人で我が国の死亡原因1位のがんと同等になります。生活習慣病を基盤とする動脈硬化が原因とされています。健康にイキイキと生活するためには、普段の健康管理が大切です。動脈硬化を予防して健康管理ができるよう一緒に考えてみたいと思います。	45分～1時間程度 (応相談)	40歳以上	5階西病棟	藤原 恵
生活習慣病の予防 ～「これならできる」健康管理～	生活習慣病の疾病の成り立ちについての説明。日常の生活を見直し、行動変容が促されるような健康管理について説明。日常生活の中で「これならやってみようか」というような自己管理方法を提案します。	応相談	すべての人	5階西病棟	有井 千恵
生活習慣病 ～知って得する生活習慣病～	生活習慣病について理解し、ご自身の身体状況を把握する方法、また生活習慣病を予防する方法についての内容を講義します。	1時間程度 (応相談)	20歳以上	中央手術室	山田 初美